

集団かぜ発生状況(平成30年1月24日) (NO. 18)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

1 平成30年1月24日(水)措置分 (初発10施設)

初発施設における措置を取ったクラス等の状況

- (1) 患者数 189 名
- (2) 施設別発生状況 裏面のとおり

2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 2,326 名
- 患者数 931 名

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

(2) 発生施設数

措置状況	休校	2 施設
	学年閉鎖	18 施設
	学級閉鎖	33 施設
	計	53 施設

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

① ワクチン接種

② 咳エチケット

○咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。

○呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。

○咳をしている人にマスクの着用を促す。

○マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。

③ 外出後の手洗い

④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)

⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

初発施設における本日の措置状況

(平成30年1月24日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	加賀市立 ^{フンギョウ} 分枝小学校	加賀市打越町	6年	27	9	学年閉鎖(1/24)	6年生は全1クラス
2	石川県立金沢 ^{フシミ} 伏見高等学校	金沢市米泉町	2年5組	40	15	学級閉鎖(1/24～25)	2年生は全7クラス
3	金沢市立 ^{キビキノ} 木曳野小学校	金沢市木曳野	2年2組 3年4組	62	26	学級閉鎖(1/24～25)	2年生は全4クラス 3年生は全5クラス
4	金沢市立 ^{トイタ} 戸板小学校	金沢市戸板	1年3組 3年3組	63	29	学級閉鎖(1/24～25)	1年生は全4クラス 3年生は全5クラス
5	能美市立 ^{テライ} 寺井小学校	能美市寺井町	2年3組 4年3組	63	32	学級閉鎖(1/24～25)	2年生は全3クラス 4年生は全3クラス
6	小松市立 ^{イマエ} 今江小学校	小松市今江町	2年2組	29	18	学級閉鎖(1/24～26)	2年生は全2クラス
7	内灘町立 ^{セイコ} 清湖小学校	内灘町向陽台	2年1組	30	15	学級閉鎖(1/24～25)	2年生は全2クラス
8	石川県立 ^{ワジマ} 輪島高等学校	輪島市河井町	1年1組	39	18	学級閉鎖(1/24～25)	1年生は全4クラス
9	^{ツルギダイニ} 鶴来第二幼稚園	白山市日向町	年長くぬぎ組	24	11	学級閉鎖(1/24～25)	年長クラスは全3クラス
10	^{オオトリガクエン} 鵬学園高等学校	七尾市天神川原町	1年B組	37	16	学級閉鎖(1/24)	1年生は全5クラス
				414	189		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校(施設)	
学年閉鎖(8施設)	金沢市立菊川町小学校(2年、1年2組)、金沢市立押野小学校(2年、4年2組)、七尾市立石崎小学校(3年)、金沢市立泉小学校(1年、2年)、川北町立中島小学校(4年)、能美市立和気小学校(5年、やまびこ1)、小松市立向本折小学校(4年)、中能登町立鹿西小学校(1年)
学級閉鎖(9施設)	金沢市立小坂小学校(3年3組)、小松市立矢田野小学校(4年2組)、かほく市立宇ノ気小学校(1年2組)、石川県立飯田高等学校(1年A組、1年B組、1年C組、2年B組)、金沢市立兼六小学校(1年2組、2年1組)、金沢大学附属小学校(4年1組)、小松市立苗代小学校(4年2組、5年1組、5年3組)、小松市立板津中学校(1年1組)、七尾市立天神山小学校(3年1組)